

情報通信人材研修

(1)	コース番号	R6-50	
(2)	コース名称	プロジェクトマネジメント(QCD)入門	
(3)	受講料	77,000 円(消費税込)	
(4)	達成目標 または育成目的	<ul style="list-style-type: none"> ● システム開発の遅滞要因や予算オーバー要因の理解およびリスク対応計画などを理解し、実務上のプロジェクトを成功裏に収める知識とスキルを修得し、これらを活用できるようになるために、システム開発の活動において、品質・コスト・納期のトレードオフの関係を管理する知識を体系的に学ぶ。 ● プロジェクトマネジメントのケーススタディを通じて、スケジュール作成と遅延要因、予算化と予算オーバー要因、リスク分析とリスク対応計画などを理解する。 	
(5)	前提知識 または受講対象者	システム開発プロジェクトのリーダーおよびメンバーとして携わる方	
(6)	日程	令和 6 年 11 月 13 日(水)～15 日(金)	3 日間
(7)	時間	10:00～17:40	20 時間
(8)	会場	リモート形式(Zoom)	
(9)	定員	20 名(最小催行人員 8 名)	
(10)	講師	氏名	秋葉 陽子
		所属	株式会社ムーヴフォワード 代表取締役
		経歴	独立系 IT コンサルティング会社にて IT サービスプロバイダーとしてプロジェクトを経験後、事業会社の IT 子会社にて、ユーザー企業に近い立場にて、プロジェクト企画～開発～保守までの工程をプロジェクトマネージャー補佐として経験。現在、プロジェクトマネジメントに特化したコンサルティング会社にて、様々な業種・業界・プロジェクトを対象にプロジェクトマネージャー、PMO 業務に従事。
(11)	内容	第 1 日目	1. 講義 <ul style="list-style-type: none"> - よく起こる問題現象(品質低下、納期遅延、コスト超過) - プロジェクトマネジメントの必要性和マネジメントプロセス 2. グループワーク <ul style="list-style-type: none"> - ケースに基づく演習:プロジェクト提案～問題発生!
		第 2 日目	1. 講義 <ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト計画とは・スコープ定義とは - 各種プロジェクト計画手法 (品質・リスク等) 2. グループワーク <ul style="list-style-type: none"> - ケースに基づく演習:進捗管理～仕様変更発生!
		第 3 日目	1. 講義 <ul style="list-style-type: none"> - プロジェクト実行管理・遂行過程のマネジメント - 変更管理等 各種マネジメント手法 2. グループワーク <ul style="list-style-type: none"> - ケースに基づく演習:変更管理～利害調整
(12)	その他(使用機材等)	リモート講座受講用パソコン(Zoom)	